

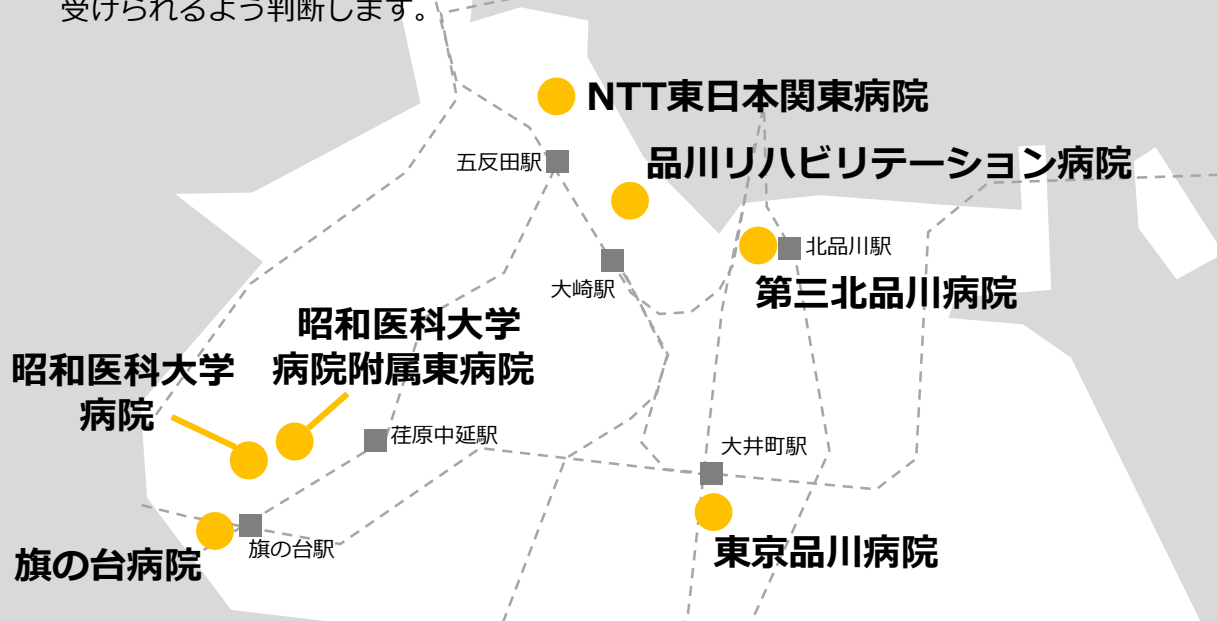
大規模災害時の緊急医療処置は 医療救護所

◆大規模災害が起こると区内の診療所等は原則休診になります

大規模災害が発生した場合、区内の医療機関が総力を挙げて傷病者の救護活動を行います。区内の診療所等は休診となり、発災直後からおおむね72時間は拠点となる7か所の病院前の「緊急医療救護所」に人的・医療的資源を集中して傷病者の対応を行います。72時間以降は「学校医療救護所」や再開した診療所等で対応を行います。開設状況は区のホームページのほか、様々な災害時の情報提供手段を用いてお知らせします。

◆緊急医療救護所ではトリアージを行います

緊急医療救護所では、緊急に処置が必要な傷病者が、迅速かつ適切な治療を適切な場所で受けられるよう判断します。



72時間

1週間

発
災

緊急医療救護所

学校医療救護所

病院の前に設置（区内7カ所）

品川リハビリテーション病院	北品川5-2-1
第三北品川病院	北品川3-3-7
NTT東日本関東病院	東五反田5-9-22
東京品川病院	東大井6-3-22
昭和医科大学病院	旗の台1-5-8
昭和医科大学病院附属東病院	西中延2-14-19
旗の台病院	旗の台5-17-16

学校等の中に設置（区内13カ所）

品川学園	北品川3-9-30
城南小学校	南品川2-8-21
第一日野小学校	西五反田6-5-32
三木小学校	西品川3-16-28
浜川中学校	東大井3-18-34
山中小学校	大井3-7-19
ウェルカムセンター原	西大井2-5-21
後地小学校	小山2-4-6
第二延山小学校	旗の台1-6-1
京陽小学校	平塚2-19-20
源氏前小学校	中延6-2-18
豊葉の杜学園	二葉1-3-40
八潮学園	八潮5-11-2

